

原産官公館管理局
全産課 (204ch)
~ Copy 送付済
9/29/71

秘密標記 (赤色)

北東アジア課長 7

()

政第 3169 号

昭和

第 46 年 8 月 10 日 H

外務大臣 廳

在 大 韓 民 國
上 川 臨 時 代 理 大 使

(件名)

韓国系爆被害者の陳情について

引用公・電信
日付・番号

8月6日、韓国系爆被害者援護協会がソウル市内において、元島被爆を記念して慰霊祭を行なった後、同会員の25名が来館し、金山大使との面談を希望したが、同大使不在の

付属添付 付属空便 (行) 付属空便 (DP) 付属船便 (貨) 付属船便 (郵)

本信送付先:

本信写送付先 長谷山総領事 (付属比)

省内写配布希望先:



また、飯袋とに 各代表的同協会 中央支印長
徐錫休、管山支印長 嚴粉連等 4名 と 応接
せられた。

この日の夜、 佐藤 経理 宛に メッセージ と
持参し、 佐藤 経理 の 手元へ (向) 取付の
お礼の旨 強く 奉告 せられた。 福澤 喜平
の 生活の 苦情 等、^{御用 上 等} 経載 への 給料の 支給
を 受ける こと 本国へ 帰国 に来ると 得る こと
経済 等 への 繰り 述べる こと 3 があった。

上記 メッセージ を 別添 (各 飯 袋 宛 送付)
送付 した。 然る べく 処置 願 った。

親愛하는 佐藤首相 閣下

親愛하는 日本國民여러분에게

우리를 韓國原爆被害者는 閣下께서 韓日親善과 나가서는 世界의恒久的인 平和를爲해 晝夜奮闘努力하시는 熱意에 대해 最大의 敬意를 表하는바입니다。

우리韓國에는 一萬五千名에서 二萬名에達하는 原爆被害者가 現存해있는것으로 推定되고있으나 其中 6,258名이 우리協會에 登錄되어 있습니다。

새삼스럽게 말씀드릴 나위도없이 우리 韓國原爆被害者들은 太平洋戰爭當時 広島와長崎에 投下된 原子爆彈에依한 犠牲者들입니다。

當時 우리는日本政府에依해 徵兵、徵用、挺身隊等の 名目으로 徵召되어 日本의 戰爭目的에強制使役되었는者들입니다。

勿論 無差別大量屠殺의 武器로서 最初에 使用한 原子爆彈은 美國(聯合軍側)이 投下한것입니다。

強制的으로 運行되어 其場所에 있었기 때문에 無

隱히도犧牲된 崇高한 善意의 第三者인 우리에게
서는 戰爭當事者였던 日本과 美國政府가 當然히
其모 - 든 責任을 지고 被害에 대한 補償을 하여 하여야
될 것으로 生覺됩니다。

然이나 終戰後、日、美政府는 샌프란시스코 講和
條約에 依하고 韓、日政府는 韓日會談에 依해 모 - 든
戰爭責任은 清算된 것으로 되어 있습니다。

日、美 또는 韓、日間의 國交正常化를 서두는 各
當事國間의 會談에 있어서 些細한 우리 韓國原爆被害
者問題는 念頭에도 두지않코 處理된 것으로 生覺
됩니다。

其結果終戰 26年이 되는 今일에 이르기까지 우리의
隱情에 대해서는 어느政府서도 돌보지않음은 勿論 韓
日、美、三國間에 있어 其責任의 所在를 둘러쌓이
고 있는 狀態입니다。

이에 우리 韓、日、美各政府에 대해 우리에게
責任의 所在를 明確히 確認해주시기를 正式으로
呼訴를 하는바입니다。

第二의問題로서 韓國被爆者들(遺族及被爆生存者)은 原爆이나 其患者의 特殊性에對해 全然理解가 있는 韓國社會에 있어 어찌에서도 돌보아주지 않는 其生活이나 病症은 悲慘하기 極에達하여있으니 政治的 또는 國際法的問題는 除外等으로서도 人道的立場에서 보아도 到底히 내버려둘수 없는 重大한 問題로서 全世界의 國際的話題로되어있는것입니다。

戰爭은 끝났다고해도 이제부터 世界平和秩序의 大翼을 担当하려는 貴國日本이 戰前엔 同祖同根 같은同胞, 같은陸下의 赤子라고 불러올리며 強制使役의 犧牲이되제한 韓國原爆被害者들에 對해 只今까지서는 外國人이라 待接하고 無關心하기 恰이없이 國家의 政治問題로서 解決될것이다라는 見解를 表示하며 日本國內의 各種法律外의 問題라고하며 對策을 세울수없다는等 貧困하고 病弱하고 權力과는 因縁이던 옛날의同胞라는 韓國被爆者들에對한 態度가 너무나도 非人情的인野薄한兇暴로서 우리는到底히理解할수없는일입니다。

특히 韓、日親善을 國策으로하는 貴國政府는 兩
國間의 親善을爲해서라는 韓國被爆者救援의問題에
對해 맞당히 責任지고 무엇인가對策을講究해야할것
이 아닙니까

그리고 韓國被爆者救援은 日本이自國의 被爆者救
援에 所要한予算에 幾十分之一 또는 幾百分之一을
가지고도 救援해주고도 남을것입니다。

近年 核禁會議를비롯 良識있는 日本人의 個人이
나 團體또는 메스콤에依해 韓國被爆者의 問題를
提起해서 原爆에對해 理解가없는 韓國社會보다도
도리혀 日本에서 輿論化되고 있습니다。

우리들은 이에對해 深甚한謝意를表함과同時에 日
本政府의 積極的인 援護策을要望하는바입니다。

오늘날까지 우리韓國被爆者들은 韓、日、美 自由
民主國家間의 親善을爲해 權忍自重하고 모-든苦痛
을참고 참아 守日까지 忍耐하여 왔읍니다만 被爆
26周年을 맞이하여 이에 二萬 全韓國被爆者들의
苦痛과怨意를 閣下께呼訴하는바입니다。

願 킨대 格別하신 配慮를 베푸시여 貴国政府의
誠意있는 对策이 있으시길 期待하여 맞이 않습니다。
끝으로 閣下의 健康과 貴国民의 繁榮을 祈願
하옵니다。

西紀 1971年 8月 6日

서울特別市 中区 仁峴洞 2街 135의 4

社団
法人

韓國原爆被害者援護協會

電話 26-4023 番

代表 辛 泳 洙



親愛なる佐藤首相閣下

親愛なる日本国民の皆さんに

わが韓国原爆被害者は閣下が韓

日親善については世界の恒久的な平和のため

昼夜奮闘努力されている熱意に対し最大

の敬意を表わす次第です。

わが韓国には1万5千名から2万名に達する

原爆被害者が現存しているものと推定されて

いますが、そのうち6,258名がわが協会に登録

されています。

改めて申し上げますまじもなく、わが韓国原

爆被害者は 太平洋戦争当時、広島と長崎に
投下された原子爆弾による犠牲者です。

当時、わいわいは 日本政府により 徴兵、徴
用、挺身隊等の名目で 徴発され、日本の戦
争目的のため 強制使役された者です。

勿論 無差別大量虐殺の 武器として 最初に
使用された原子爆弾は 米國(連合軍側)が 投下
したものです。

強制的に連行され、この場 に入ったために 無
惨にも 犠牲とされた 罪のない 善意の者
である わいわいに対しては、戦争当事者であった

日本と米國政府が当然、この故に責任を負

て被害に対する補償をすべきであると思ひます。

しかし終戦後、日・米政府はサンフランシスコ講

和条約により、韓日政府は韓日会談によつて、あ

らゆる戦争責任は清算されたものと存じています。

日・米または韓日間の国交正常化を急ぐ者

当事国間の会談において、ささいなものが韓国原

爆被害者問題は念頭にもおかず処理された

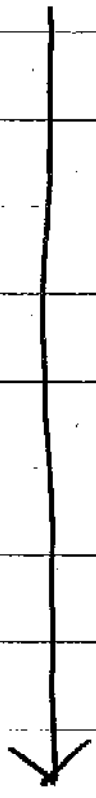
ものと思ひます。

この結果終戦26年に存する今日に至るまで

わんわんの惨状に対してはこの政府でもおろ

みかこは勿論、韓日米3か国間において
約責任の所在を回避している状態です。

ここに、~~わんわん~~ 韓日^米各政府に対し、~~わんわん~~
~~わん~~に対して責任^{が所在}の所在を明確に確認すること
を正式に許さる次第です。



第2の問題として、^本朝鮮国の被暴者たち（遺族及び被暴者
 生存者）は、原爆と、この患者に対し全然理解のない
 韓国社会において見捨てられている。この生活と、病症は、
 悲惨の極に達しており、政治的または国際法的問題
 は置いて、人道的立場からみても、到底放置する
 ことの出来ない重大な問題として全世界の国際的課題と
 なっています。

戦争は終わったにしても、これから、世界平和秩序の重大
 な一翼を担うようにしている貴国日本が、戦前には同祖
 同根で同じ同胞、同じ陛下の赤子と提唱し、^{（つ）}強引

労災の犠牲とは ^の 韓国原爆被害者たちに対し今と

なれば外国人として取り扱ひ無関心も甚し有様

て、国家の政治問題として解決されるだろとの

見解を表明し、日本国内の各種法律外の問題で

ある ~~政府に~~ 対策を樹ておかないという等、^{富国・病弱}

な上権力とは ~~弱~~ 弱くが遠い所謂昔の同胞と称

して、韓国被爆者たちに対する態度 ^{とは} ~~あまり~~ 此

非人情的なせり取り扱ひ ~~であつた~~ ^{であつた}、わたしどもは

到底理解し得ないこととあります。

特に韓・日親善を国策とする 韓国政府は、

両国間の親善のためにも、韓国被爆者救護の問題に

対し、当選責任を負って、何卒かの対策を講究すべき

ではないでしょうか。

一方韓国被爆者に対する救護は、日本や自国の

被爆者の救護に^{必要}とする予算の幾分の一または

幾百分の一をもちしても救護しなくてはなりません。

近年核禁止会議をはじめとして、良識のある

日本人は、個人・団体ともにマスコミによって

韓国被爆者の問題を提起し、原爆に対して

理解のない韓国社会よりもむしろ日本で輿論化

しています。

ゆえにこれは、これに対し深い謝意を表すると

同時に日本政府の積極的な援護策を要望する

次第であります。

今日までぬゆゆの韓国の被爆者は韓・

日・米など自由民主国家間の親善のために

軽思自重しあらゆる苦痛をしのびつつ今日に~~至~~^至

至りまはぬ、被爆26周年を迎え、22に2万

の全韓国被爆者たちの苦痛と総意を同じく

断る次第であります。

願ひは、格別なる配慮の下で、貴国政府
 の誠意ある対策がなされることを、期待しておしま
 せん。

1971年8月6日

ソウルの特別市中区仁岷洞2-135-4
 社団法人 韓国原爆被害者援護協会
 代表 辛 泳 珠